

新着図書ピックアップ

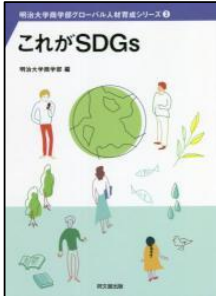


No.386(12/22)

以下の図書は貸し出しできます。フォーラム、フォーラム南太田、アートフォーラムあざみ野の3館
どちらでも貸し出しできますので、お気軽に受付にお問合せください。(電話:045-862-5056)

* 新着図書ピックアップは、ホームページ「ライブラリを利用する」からもご覧になれます。

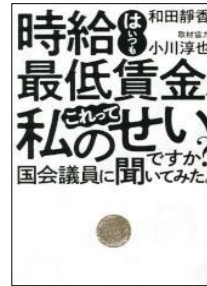
フォーラム 横浜 検索



『これがSDGs』

明治大学商学部 編
(同文館出版)
【B220コ】

世界的に注目されるSDGs。グローバル人材・ビジネスパーソンが知っておくべき知識として、企業・地域・環境問題・食料問題など、様々なトピックでのSDGsとの関わりや取組みをやさしく解説します。(アートフォーラムあざみ野所蔵)



『時給はいつも最低賃金、これって私のせいですか？国会議員に聞いてみた。』

和田静香 著
(左右舎)
【A32ジ】

50代フリーライターの著者は、ライター稼業だけでは食べていけず、さまざまなパート、アルバイトをしますが、時給はいつも最低賃金。自己責任と言われるそうですが、世の中そうそう上手く生きられない。努力は必ずしも報われない。そして、全員があたりまえに安心できる暮らしが保証される社会のために、どうすればいいのかわからない。その「わからない」を国会議員に直接聞きに行きます。建前なしの政治問答です。



『私はイスラム教徒でフェミニスト』

ナディア・エル・ブガ、ヴィクトリア・ゲラン 著
(白水社)
【A313ワ】

◎イスラム教とフェミニズム



『ジェンダーと脳』 性別を超える脳の多様性

ダフナ・ジョエル、ルバ・ヴィハンスキ 著
(紀伊國屋書店)
【C21ジ】

◎神経科学

ライブラリストアップのこれもおすすめ



『人生をストレスフリーに変える「おひとりさま」のお金の増やし方』

瀬戸山エリカ 著
(総合法令出版)
【D121オ】

独身、シングルマザー、ひとり暮らし老後……。もう、お金のことでガマンしない。特別な知識やスキル、時間がなくても大丈夫。無理をしなくてもお金の不安は解消できる。著者の経験に基づいて、「おひとりさま」でもできるお金の増やし方を紹介します。(アートフォーラムあざみ野所蔵)



『ハザードランプを探して』 黙殺されるコロナ禍の間を追う

藤田和恵 著
(扶桑社)
【A35ハ】

非正規雇用の女性、外国人労働者など、もともと弱い立場にいた人たちをコロナ禍が直撃します。「新型コロナ災害緊急アクション」には困窮状態に陥った人たちから連日メールが届きます。公園、スーパーの駐車場などいたるところから発信されたメールをもとに車で向かい、約束した場所に到着すると、車を止めてハザードランプをつける。その明かりは、コロナ禍の街をさまよう人たちにはどんなふうに見えるのでしょうか。コロナ禍の社会の実像に迫るルポルタージュです。



『モラハラ婚』 夫に洗脳されていた私

滝本たかえ 原作
(ぶんか社)
【C14モ】

◎モラルハラスメント



『おふたりさま夫婦、老活はじめました。』

どうなる!? 私たちの老後

堀田あきお・堀田かよ 著
(ぶんか社)
【B33オ】

◎夫婦

ライブラリストアッフのこれもおすすめ

- ◆フォーラム(男女共同参画センター横浜)の情報ライブラリは、女性にも男性にも役立つ、男女共同参画社会をテーマとした情報を収集し、提供しています。
- ◆資料はどなたでもご利用できます。横浜市在住または在勤・在学の方にはライブラリカードを発行し貸出をしています。
- ◆フォーラム(男女共同参画センター横浜)、フォーラム南太田(男女共同参画センター横浜南)、アートフォーラムあざみ野(男女共同参画センター横浜北)の3館の資料はどの館からも取り寄せて借りることができます。

HPからの検索はQRコードから→



本の紹介は、主に帯・目次・トーフンデータなどを参考に作成しています

発行:フォーラム情報ライブラリ 問合せ:045-862-5056

●フォーラムは、(公財)横浜市男女共同参画推進協会が管理運営する横浜市の男女共同参画センター3館のうちの1つです。